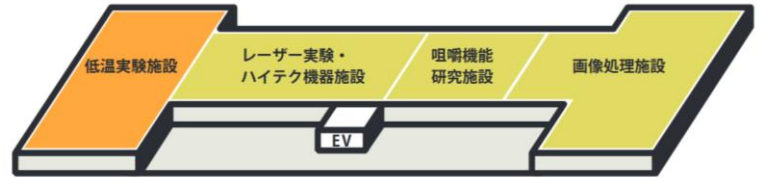


低温実験施設

3号館 3F

低温環境を利用して、タンパク質や多糖などの機能物質を生体から分離精製するための実験室、機器を備えた施設である。

また、極低温もしくは恒温恒湿環境下での歯科材料の研究が可能な実験室、設備を持つ。タンパク解析のための2次元電気泳動装置も備えている。



極低温槽 R-100LM

液体窒素を用いて冷却する細胞保管槽。

液体窒素自動供給装置(レベルマスター)を付属しており、安全に冷媒を供給することができる。



メディカルフリーザー MDF-U442 (SANYO)

試料保存用冷凍庫(-30℃)

同施設には超低温フリーザ(-80℃)MDF-U73Vも設置している。



凍結乾燥機DC800(YAMATO)

真空ポンプにより減圧することで凍結状態にある試料の氷を昇華させて水分を除去する装置。